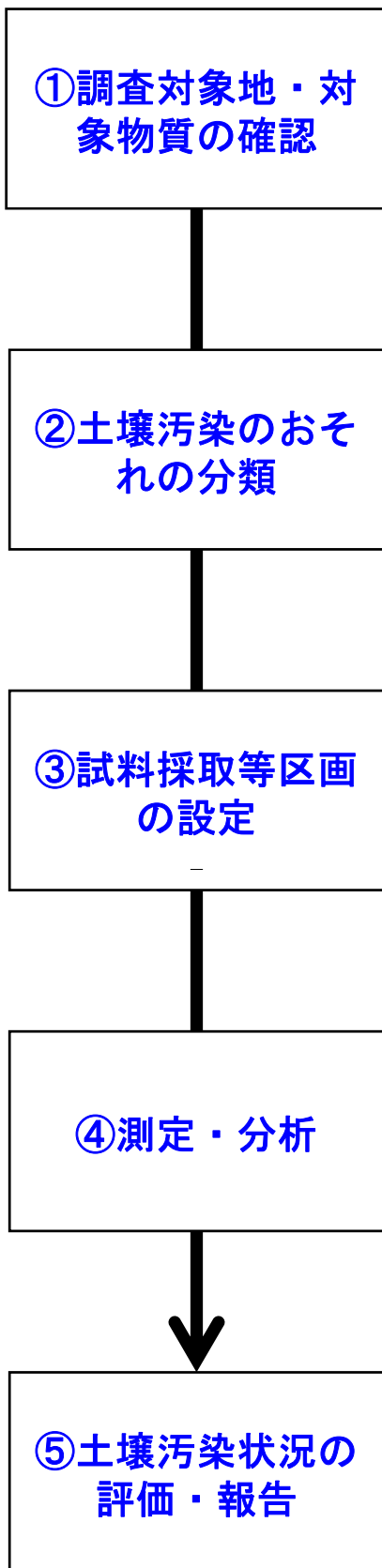
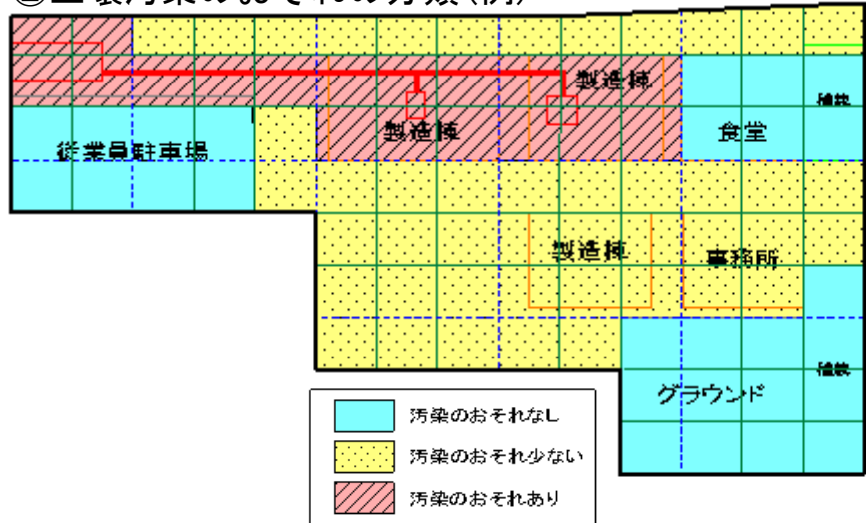


土壌汚染状況調査の流れ



②土壌汚染のおそれの分類(例)



③試料採取等区画の設定

| 分類 | 例 | 試料採取方法 |
|----------------|--|--|
| 土壌汚染のおそれがある土地 | 有害物質使用特定施設、有害物質使用特定施設と繋がっている配管、有害物質使用特定施設と配管で繋がっている施設のある場所 | 10mメッシュ(100m ²)に1点試料採取 |
| 土壌汚染のおそれが少ない土地 | 事務所、倉庫、中庭、有害物質使用特定施設と繋がっていない施設のある場所等 | 30mメッシュ(900m ²)に1点又は5点試料採取 注:揮発性有機化合物では1点採取重金属等では5点採取 |
| 土壌汚染のおそれがない土地 | 山林、従業員用の住居施設、グラウンド等 | 試料採取不要 |

④測定・分析

| 試料採取 | 測定方法 |
|---------|---|
| 土壌ガス調査 | 土壌ガス調査に係る採取及び測定の方法を定める件(平成15年3月6日環境省告示第16号) |
| 土壌溶出量調査 | 土壌溶出量調査に係る測定方法を定める件(平成15年3月6日環境省告示第18号) |
| 土壌含有量調査 | 土壌含有量調査に係る測定方法を定める件(平成15年3月6日環境省告示第19号) |